



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年11月6日  
上場取引所 東

上場会社名 三信電気株式会社  
コード番号 8150 URL <http://www.sanshin.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松永 光正  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 西尾 圭司 TEL 03-3453-5111  
四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日 配当支払開始予定日 平成24年12月10日  
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	69,008	12.6	618	1.6	640	0.8	339	15.6
24年3月期第2四半期	78,932	12.9	608	51.2	635	52.0	401	49.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 142百万円(-%) 24年3月期第2四半期 542百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	11.59	-
24年3月期第2四半期	13.27	-

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
25年3月期第2四半期	86,115		58,281		67.7
24年3月期	79,882		58,716		73.5

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 58,281百万円 24年3月期 58,716百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	10.00	-	10.00	20.00
25年3月期	-	10.00			
25年3月期(予想)			-	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	14.5	1,500	48.7	1,600	99.5	1,100	113.1	37.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 有

修正再表示： 無

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	30,281,373株	24年3月期	30,281,373株
期末自己株式数	25年3月期2Q	1,001,424株	24年3月期	1,001,371株
期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	29,279,956株	24年3月期2Q	30,280,385株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であって、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

当社は、平成24年11月14日に証券アナリスト、機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) セグメント情報等 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### 当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、景気減速が欧州や米国だけでなく中国をはじめ新興国にも波及するなど、先行きに対する不透明感が強まりました。また、我が国経済につきましても、円高基調の為替相場や株価の低迷が続くなど厳しい情勢となりました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、消費者の省エネ・環境意識の高まりによりエレクトロニクス化が進む自動車や住宅設備関連の需要は堅調に推移した一方、世界的な景気減速を背景にテレビやパソコンの販売が低迷するなど、分野ごとの成長、失速が鮮明になりました。

このようななか当社グループは、事業力の強化と経営基盤の整備に取り組み、売上高の増加並びに収益力の向上に努めてまいりました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は690億8百万円（前年同期比12.6%減）、営業利益は6億18百万円（前年同期比1.6%増）、経常利益は6億40百万円（前年同期比0.8%増）となりました。また、当第2四半期において2億6百万円の投資有価証券評価損を計上した結果、四半期純利益は3億39百万円（前年同期比15.6%減）となりました。

#### セグメント業績概況

##### (デバイス事業)

デバイス事業におきましては、主にエレクトロニクスメーカー向けに半導体（システムLSI、マイコン、液晶ディスプレイドライバIC、メモリ等）や電子部品（コネクタ、コンデンサ、回路基板等）の販売に加え、ソフト開発やASIC設計等の技術サポートを行っております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、テレビなどのデジタル家電向けやハードディスク駆動装置向けの販売が減少したことにより、半導体及び電子部品ともに売上高が前年同期に比べ減少しました。

この結果、連結デバイス事業の売上高は638億37百万円（前年同期比13.7%減）、セグメント損益は2億43百万円（前年同期比49.2%減）となりました。

なお、受注高は698億39百万円、受注残高は363億8百万円となりました。

##### (ソリューション事業)

ソリューション事業におきましては、主に企業や医療機関、官公庁、自治体向けに情報通信ネットワークや基幹業務システムの販売及び保守・サポート等を行うネットワークシステム関連ビジネスと、放送局や映像制作のプロダクション向けに映像コンテンツの編集や送出、配信に使用するシステムやソフトウェアの販売等を行う映像システム関連ビジネスを展開しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、ネットワークシステム関連ビジネスは業務用アプリケーションやOEM販売の伸長などにより売上高が前年同期に比べ増加しました。また、映像システム関連ビジネスも放送設備の大型案件の納入が寄与し、売上高が増加しました。

この結果、連結ソリューション事業の売上高は51億71百万円（前年同期比4.5%増）、セグメント損益は4億86百万円（前年同期比25.3%増）となりました。

なお、受注高は77億22百万円、受注残高は69億9百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて62億32百万円増加し、861億15百万円となりました。これは主に売上債権の増加91億42百万円、商品の増加16億5百万円、現金及び預金の減少33億61百万円等によるものです。

また、負債は、前連結会計年度末に比べて66億67百万円増加し、278億34百万円となりました。これは主に仕入債務の増加68億63百万円等によるものです。

純資産は、為替換算調整勘定の減少5億27百万円等により4億35百万円減少し、582億81百万円となりました。

#### キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、売上債権の増加やたな卸資産の増加等により支出が増加したため、前連結会計年度末に比べて33億61百万円減少し、118億73百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加及びたな卸資産の増加等による支出が仕入債務の増加等による収入を上回り、35億30百万円の支出となりました。その結果、前第2四半期連結累計期間が100億68百万円の収入であったことから、135億98百万円の支出増となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入等により6億98百万円の収入となりました。その結果、前第2四半期連結累計期間が59百万円の支出であったことから、7億58百万円の収入増となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済による支出等により4億50百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ支出が37億49百万円減少しております。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績につきましては、第3四半期以降もデジタル家電向けの低迷が予想されること、また景気減速の動きも世界的な広がりを見せていることなどから、売上高は平成24年5月16日に発表した当初予想を下回る見込みです。一方、利益面につきましては、売上高の減少に伴う総利益の減少が予想されるものの、上半期に引き続き売上高総利益率の改善や販売費及び一般管理費の削減を見込んでいることから、通期では営業利益、経常利益、当期純利益ともに当初予想を達成できる見込みです。

このような状況を踏まえ、通期の連結業績予想を下記の通り修正しております。なお、本予想の前提となる年間平均為替換算レートは、1米ドル=80円を想定しております。

#### (通期連結業績見通し)

売上高	165,000百万円(前期比 14.5%増)
営業利益	1,500百万円(前期比 48.7%増)
経常利益	1,600百万円(前期比 99.5%増)
当期純利益	1,100百万円(前期比113.1%増)

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,235	11,873
受取手形及び売掛金	38,676	47,818
商品	16,329	17,935
半成工事	3	44
その他	2,524	2,082
貸倒引当金	24	23
流動資産合計	72,744	79,730
固定資産		
有形固定資産	4,313	4,276
無形固定資産		
のれん	52	46
その他	163	128
無形固定資産合計	215	174
投資その他の資産		
その他	2,791	2,106
貸倒引当金	182	173
投資その他の資産合計	2,609	1,933
固定資産合計	7,138	6,384
資産合計	79,882	86,115
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,777	22,640
短期借入金	3,470	3,279
未払法人税等	148	290
引当金	578	514
その他	974	894
流動負債合計	20,948	27,618
固定負債	218	215
負債合計	21,166	27,834

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	14,811	14,811
資本剰余金	15,329	15,329
利益剰余金	32,125	32,172
自己株式	767	767
株主資本合計	61,499	61,546
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105	130
繰延ヘッジ損益	6	27
為替換算調整勘定	2,895	3,423
その他の包括利益累計額合計	2,783	3,264
純資産合計	58,716	58,281
負債純資産合計	79,882	86,115

( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
( 四半期連結損益計算書 )  
( 第 2 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 百万円 )

	前第 2 四半期連結累計期間 ( 自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日 )	当第 2 四半期連結累計期間 ( 自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日 )
売上高	78,932	69,008
売上原価	73,610	63,942
売上総利益	5,321	5,065
販売費及び一般管理費	4,713	4,447
営業利益	608	618
営業外収益		
受取利息	7	11
受取配当金	9	53
その他	40	34
営業外収益合計	57	99
営業外費用		
支払利息	14	7
売上割引	3	7
為替差損	11	61
その他	1	0
営業外費用合計	31	77
経常利益	635	640
特別利益		
固定資産売却益	2	0
投資有価証券売却益	0	299
特別利益合計	2	299
特別損失		
固定資産除却損	6	0
投資有価証券評価損	19	206
会員権評価損	4	0
和解金	-	81
特別損失合計	30	288
税金等調整前四半期純利益	606	651
法人税、住民税及び事業税	181	293
法人税等調整額	23	19
法人税等合計	204	312
少数株主損益調整前四半期純利益	401	339
四半期純利益	401	339



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	401	339
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64	24
繰延ヘッジ損益	41	21
為替換算調整勘定	920	527
その他の包括利益合計	944	481
四半期包括利益	542	142
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	542	142
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	606	651
減価償却費	149	123
のれん償却額	11	6
退職給付引当金の増減額(は減少)	-	9
前払年金費用の増減額(は増加)	25	34
貸倒引当金の増減額(は減少)	1	0
受取利息及び受取配当金	17	64
支払利息	14	7
固定資産売却損益(は益)	2	0
投資有価証券売却損益(は益)	0	299
投資有価証券評価損益(は益)	19	206
売上債権の増減額(は増加)	7,909	9,854
たな卸資産の増減額(は増加)	2,540	1,893
仕入債務の増減額(は減少)	2,247	7,326
未収消費税等の増減額(は増加)	863	402
未払消費税等の増減額(は減少)	1	0
その他	95	151
小計	9,965	3,495
利息及び配当金の受取額	17	106
利息の支払額	13	7
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	99	134
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>10,068</b>	<b>3,530</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	14	11
有形固定資産の売却による収入	1	0
ソフトウェアの取得による支出	6	22
投資有価証券の取得による支出	20	0
投資有価証券の売却による収入	0	703
その他	19	29
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>59</b>	<b>698</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	14,836	2,560
短期借入金の返済による支出	18,715	2,706
リース債務の返済による支出	16	12
自己株式の純増減額(は増加)	0	0
配当金の支払額	304	292
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,199</b>	<b>450</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	70	79
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	5,738	3,361
現金及び現金同等物の期首残高	6,824	15,235
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,563	11,873

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	デバイス事業	ソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	73,984	4,948	78,932	-	78,932
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	73,984	4,948	78,932	-	78,932
セグメント利益	479	388	867	232	635

(注)1 セグメント利益の調整額 232百万円には、各報告セグメントに配分していない企画・総務・経理及び人事等管理部門に係る費用、各報告セグメントに配分した社内支払利息との調整額などが含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	デバイス事業	ソリューション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	63,837	5,171	69,008	-	69,008
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	63,837	5,171	69,008	-	69,008
セグメント利益	243	486	729	89	640

(注)1 セグメント利益の調整額 89百万円には、各報告セグメントに配分していない企画・総務・経理及び人事等管理部門に係る費用、各報告セグメントに配分した社内支払利息との調整額などが含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。